

令和8年度

いじめ防止全体計画

両開小学校

| | | |
|---|--|---|
| 関係法令等 ○教育基本法 ○いじめ防止対策推進法 ○いじめ防止基本指針 こども基本法 ○文科省・県教委通知 ○柳川市いじめ対策委員会 ○いじめの早期発見・早期対応の手引き ○いじめの重大化を防ぐための留意事項集 | 学校の教育目標 両開校区と自分で誇りをもち学力と豊かな心を身に付け、たくましく生きる子どもの育成 | 【教育課題】 ① 各教科等における基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力、学びに向かう主体的 ② よりよい人間関係、自尊感情の育成 ③ 基本的な生活習慣 【経営課題】 ① 主体的・対話的で深い学びを目指す授業改善と実践的指導力の向上 ② 学力とともに非認知能力を高める指導と自主性を尊重した学級経営 ③ 重点目標の達成を意識した積極的な参画 |
| | 中期目標 ① 各教科等における知識・技能、思考力・判断力・表現力 ② 自尊感情とともに仲間と助け合い、共同しあう共感的人間関係の育成 ③ 学校・家庭・地域と連携した規範意識、基本的生活習慣 | |
| | 本年度の重点目標 よさを認め合い、進んで表現する子ども | |
| | 基本的認識 ○ いじめは、「本校にも、どの子にも起こりうる」という危機意識を持つこと。 ○ いじめの未然防止、早期発見・早期対応に努めること。 ○ いじめについて、本校職員が自らの問題として受け止め関係者が一体となった継続的な取り組みが必要。 | |

| | |
|--|--|
| いじめの理解 | 早期発見・早期対応 |
| 1 いじめの定義(いじめ防止対策推進法) ○ いじめとは、「児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの。」と定義されている。(いじめ防止対策推進法より) 2 教師としてなすべきこと ○ いじめを見抜き、サインに気づく感性をみがく ○ 児童との信頼関係の構築(不安や悩みを受容する姿勢をもつ) ○ いじめを許さない、学校・学級風土づくり ○ 教師間の連携と組織的な対応 ○ モデルとしての言語環境 | 1 早期発見 ○ 教職員 ・教育相談の実施…5月、10月、2月(個別面談学期1回) ・気になる児童の情報共有化と指導方針の共通理解…いじめ防止対策委員会(毎月1回) ・サインへの気づき…日常観察と生活背景の理解 ・時間の共有…遊び、給食、掃除(師弟同行) ○ 児童 ・毎月のハッピーアンケートによる実態把握(学期1回無記名)、在籍中の保管 ・相談ポストの設置※保健室前、毎日点検。 ・「心の健康観察」(毎週木曜) ○ 保護者 ・リーフレットの配布、アンケートの実施 2 早期対応 ○ 月1回、いじめ防止対策委員会の開催(全職員) ○ 家庭と地域の連携(リーフレット、7月の人権学習の公開) ○ 関係機関との連携(市教委、SC、児相、警察等) |
| 職員研修 | いじめを生まないための教育活動 |
| 1 児童理解・人権感覚を高める研修 ○ 事例研修会による感受性・共感性の高揚 ※「いじめの重大化を防ぐための留意事項集」を活用した研修 ○ いじめに係る正しい認識と共通理解 (いじめ防止対策推進法、いじめのメカニズム、新潟県いじめ問題総合対策) ○ 研修会参加による感受性・共感性の高揚 ○ 次年度教育指導計画作成による共通理解 校内人権・同和教育レポート交流会(2月) 2 市、県主催による人権・同和教育、生徒指導研修会への参加と報告による共有 | ～「福岡県豊かな人間性育成プラン」に基づく実践～ 1 望ましい人間関係づくりの取り組み ○ 生徒指導4つの留意点を踏まえた授業実践 ○ 学級活動…望ましい人間関係育成 充実した話し合い活動による自治的活動 ○ 縦割り活動…縦割り掃除等でのいいとこみつけによる自尊感情の高揚 2 生命尊重や思いやりの心を育てる道徳教育の推進 ○ 道徳の時間…重点価値項目での補充・進化・統合 ○ 体験の組織化による価値の関連化 3 いじめの防止・重大化予防のための学校・学級づくり ① 多様性に配慮した学校・学級づくり ② 対等で自由な人間関係を構築する居場所としての学校・学級づくり ③ 自分が誰かの役に立っていると思える自己有用感を育む ④ 「困った、助けてほしい」と言える環境づくり |

| | | | | |
|--|---|---|---|--|
| 教科 | 特別の教科 道徳 | 外国語活動 | 総合 | 特別活動 |
| ○ 音楽科、図画工作科における情操的心情の育成 ○ 生徒指導の視点を生かした学習の展開 | ○ 重点指導項目「親切・思いやり」「伝統と文化の尊重・国や郷土を愛する態度」 ○ 副読本「かがやき」「あおぞら」、「わたしたちの道徳」の活用 | ○ 言語や、文化について、体験的に理解を深め積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成 | ○ 問題を自ら解決する主体的な判断力の育成 ○ 体験的・実践的活動の推進 | ○ 児童会活動…縦割りによる各種の活動 ○ 学級活動…人間関係づくり ○ 学校行事…縦割りによる運動会・遠足・その他縦割活動 |